

日本地震工学会・大会—2020 一般講演セッションでの発表の募集案内

大会実行委員会
委員長 松島信一

日本地震工学会では、地震工学に関する横断的な幅広い研究課題について発表し、討論を深めるために、年次大会「日本地震工学会・大会—2020」を以下の通り開催致します。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を考慮してオンライン開催と致します。このため、特別企画セッションや一般講演セッションは全て口頭発表で実施致します。地震工学に関わる様々な分野の研究成果について、分野を超えた意見交換や情報交換ができる場の提供を図ります。また、地震工学技術フェアを例年と異なる形態で実施することを予定しております。

つきましては、以下の要領で一般発表論文の投稿を募集します。発表は口頭発表となります。奮ってご応募くださいますよう、お願い致します。

■開催要領

日 程：2020年12月2日(水)～3日(木)

場 所：オンライン (Zoom の利用を検討中)

投稿料：・会員もしくは学生会員を含む場合〈無料〉

・非会員のみ〈5,000円〉

参加費：・会員〈未定〉

・学生会員〈未定〉

・非会員〈未定〉

・学生非会員〈未定〉

参加費・投稿料は事前に振り込みをお願い致します。

大会プログラム概要：特別企画セッションおよび一般講演セッション (詳細は追って公開)

発表方法：Zoom でのライブ発表のほか、発表資料 (事前収録動画、音声付きパワーポイントなど) の利用も可能とすることを検討しています。詳細については、追って公表致します。

■一般講演セッションでの発表の申し込み

会員情報、優秀発表賞の資格有無、代表者情報 (代表者名、所属機関、職位/学年・学位、連絡先 (住所、電話番号、メールアドレス))、投稿原稿情報 (種別、区分、題目 (和文・英文)、著者情報 (※共著者を含め情報を入力))、キーワード (4つ以内) を記入の上、締切日までにお申し込み下さい。同時に発表論文を投稿して下さい。

詳しくは、大会ウェブサイト <<https://www.jaee.gr.jp/jp/event/annual/>> の [一般講演募集案内] をご覧下さい。

中立性のない論文および商業的宣伝や誹謗中傷に類するものと大会実行委員会で判断した場合は、掲載をお断りする場合がございます。

締切日：2020年10月16日(金)17時

申込方法：投稿サイトからの申込・投稿のみ受け付けます

日本地震工学会のトップページ<<https://www.jaee.gr.jp/>>より

[画面左の年次大会のバナー] → [投稿サイトはこちら]

にアクセスし、必要事項を書き込み、発表論文ファイルをアップロードして下さい。発表用論文の書式は、大会ウェブサイト<<https://www.jaee.gr.jp/jp/event/annual/>>の**[執筆要領]**に従って下さい。

英語での発表募集案内：詳しくは、英語ページ<<https://www.jaee.gr.jp/en/english-session/>>をご覧ください。

Registration for English presentations : Please check the English page <<https://www.jaee.gr.jp/en/english-session/>> for details.

■応募分野の分類：

- a. 自然現象（地震動，地下構造，地盤，津波，歴史地震ほか）
 - a-1 震源特性， a-2 地下構造， a-3 地盤震動， a-4 地盤の液状化・斜面崩壊，
 - a-5 津波・歴史地震・その他
- b. 構造物（地震応答，構造実験，耐震設計，免震，制振，診断補強，相互作用ほか）
 - b-1 地中構造物およびダム， b-2 杭および基礎構造，
 - b-3 地盤と構造物の相互作用， b-4 土木構造物， b-5 建築構造物，
 - b-6 機械設備系， b-7 免震・制振・ヘルスマモニタリング， b-8 耐震補強，
 - b-9 原子力構造物， b-10 新しい構造・材料・その他
- c. 社会問題（ライフライン，災害情報，リスクマネジメント，防災計画，復興計画他）
 - c-1 ライフライン， c-2 緊急速報・災害情報，
 - c-3 防災計画・リスクマネジメントおよび社会・経済問題， c-4 復興計画・その他
- d. 被害調査など
 - d-1 最近の国内外の地震被害調査， d-2 その他

■優秀発表賞について

優秀発表賞の有資格者のうち，優れた発表をされた方に「優秀発表賞」の表彰を行いません。有資格者となるのは，以下の全てに該当する方です。

- ・一般発表に論文を著者として投稿し，発表した方
- ・開催年度末時点で満35歳以下の方（1985年4月1日以降に生まれた方）

若手研究者の積極的な投稿を期待しています。